

近現代史演習(003)「イタリア・ドイツの統一／ヨーロッパにおける資本主義社会の成立」

2-1.イタリア・ドイツの統一

問1【誤文選択】イタリア統一戦争

④イタリア王国は、**普墺戦争**のとき教皇領を併合した。

- ※1. イタリアはサルデーニャ王国に1861年に統一されたが、オーストリア領[1. ヴェネツィア]や[2. ローマ教皇領]及び後に「未回収のイタリア」と称される地域などが残存していた。
- ※2. イタリアはプロイセンの対外進出に乗じてヴェネツィアとローマ教皇領を併合する。
 - ・[3. 普墺戦争]に乗じてオーストリア領ヴェネツィアを回収。
 - ・[4. 普仏戦争]に乗じてローマ教皇領を回収。
- ※3. WWIでは「未回収のイタリア」につられて[5. ロンドン密約]を結び、同盟国であったにも関わらず連合国として参戦している。

問2【誤文選択】ドイツ統一

②プロイセンはシュレスヴィヒ・ホルシュタイン両州の帰属をめぐる争いから、オーストリア領と同盟して**スウェーデン**を破った。

- ※1. スウェーデンではなく[6. デンマーク]。シュレスヴィヒ・ホルシュタインはドイツ系住民が多く、分離独立運動が起きていた。
- ※2. シュレスヴィヒ・ホルシュタインの両州の帰属は[7. 普墺戦争]の口実とされ、ビスマルクがオーストリアを挑発して戦争が開始された。プロイセンが圧勝し、オーストリアがドイツ連邦から除かれ、プロイセンがドイツ統一での主導権を確立した。

問3【年表】普仏戦争が始まった時期

☆後発資本主義国が国民国家を成立させた年号は瞬間的に出てこなければならない。

- ・ a) イタリア…[8. 1861]年。サルデーニャ王ヴィットーリオエマヌエーレ2世がイタリアを統一。
- ・ b) 日本…[9. 1868]年。明治維新。
- ・ c) ドイツ帝国…[10. 1871]年。普仏戦争(1870-71)末期にヴェルサイユ宮殿鏡の間で成立が宣言された。
→ドイツ帝国は普仏戦争末期に成立したのだから、普仏戦争は1870年に開始したと即答するべし。

2-2.資本主義成立期のヨーロッパ

問1【誤文選択】資本主義社会

①コブデン、ブライトは、**穀物法を支持して**保護貿易を主張した。

- ※1. コブデン、ブライトは1839年に[11. 反穀物法同盟]を結成し、自由貿易を求めて運動を展開。1832年に第1回選挙法改正が行われ、産業資本家の意見が議会に反映されるようになったこともあり、46年に穀物法は廃止された。
- ※2. 穀物法とは…1815年、ナポレオン戦争終結に伴い大陸封鎖が解かれ、安い穀物がイギリスに流入してくることを恐れて[12. 地主や農業資本家の既得権益を守る]ために制定された法律。
- ※3. 穀物法によって競争から保護されたイギリスの農産物は高価格となり、労働者はそれを購入しないと餓死するので、産業資本家は労働者に支払う賃金コストが高くなる。コストは製品に転嫁されるので結局イギリスの工業製品も高価格となって国際競争力が低下してしまう。

問 2. 【正文選択】 旧来の人的結合

①中世都市の同職ギルドは、自由競争を保証し、生産統制を撤廃した。

※ギルドは既得権益を保持するために生[13. 生産統制を行った]排他的な組織。同職ギルドは商人に対抗した手工業者のギルドである。

②1789年にフランスで開催された三部会は、封建的廃止を決定した。

※1. 1789年の三部会は[14. 特権身分への課税]の承認のために開かれたが、議決方式をめぐり審議に入れなかったため、第三身分代表が国民会議を結成した。

※2. 封建的特権が廃止されたのは、[15. 1789年8月4日の国民議会]での出来事。7月にバステューユ牢獄襲撃が起こると、農村部では「16. 大恐怖」と呼ばれるパニック状態に陥り農民が領主を襲撃したので、これを抑えるために出された。農奴制・領主裁判権・十分の一税などは無償で廃止されたが、地代は有償廃止であった。

③ラダイト運動は、職人・労働者が機械を改良して旧来の生産組織を守ろうとした運動である。

※ラダイト運動は[17. 機械打ちこわし運動]である。

④ロシアのナロードニキは、農村共同体(ミール)を基盤にして社会を改革しようとした。

※1. ナロードニキ運動はロシアのインテリゲンツィアによる農民啓蒙運動。「18. ヴ=ナロード (人民の中へ)」をスローガンに資本主義の未熟なロシアにミール(農村共同体)を基盤とする社会主義を建設することを目指した。インテリゲンツィアの思想は農民に理解されない独りよがりであり運動は失敗に終わった。

※2. ナロードニキ運動失敗後、ニヒリズム(虚無主義)やアナキズム(無政府主義)、テロリズムの風潮が高まり、[19. アレクサンドル2世]を暗殺した。

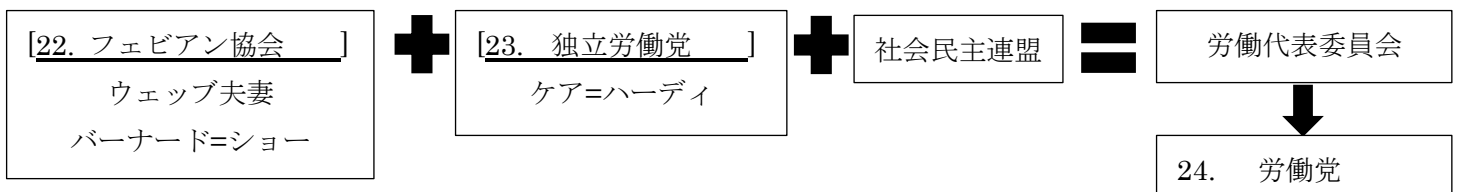
問 3. 【正文選択】 新しい人的結合による政治・社会の変革

①パリ=コミューンは、フランス史上初の普通選挙を実施した。

※1. パリ=コミューンは、史上初の[20. 労働者による自治政府]。普仏戦争における臨時政府の対独講和に反対したパリ市民が組織した。

※2. フランス史上初の普通選挙は、[21. 8月10日事件](テュイルリー宮殿襲撃事件)を契機に王権が停止されたことから実施される。この結果、国民公会が成立した。

②イギリスでは20世紀初頭に社会民主党が結成され、様々な社会政策の実現を目指した。



③ドイツで社会主義者鎮圧法のために第一次世界大戦まで社会主義政党が誕生しなかった。

※[25. ヴィルヘルム2世]との対立によりビスマルクは失脚し、社会主義者鎮圧法は撤廃された。国家社会主義を唱える[26. ラサール派]とマルクス主義である[27. アイゼナハ派]が合同して結成されたドイツ社会主義労働者党は[28. 社会民主党]と改称し、議会内で勢力を拡大した。

④フランスの七月革命では、民衆蜂起が大きな力となったが、共和政が実現するまでには至らなかった。

※1. 復古王政ブルボン朝の反動的政治…ルイ18世、シャルル10世が反動政治を行う。

※2. 七月革命…反動政治に対してパリ民衆が蜂起するも立憲君主派と共和派が対立し妥協として自由主義者のオルレアン家の[29. ルイ=フィリップ]が即位。

※3. [30. 七月王政]…オルアン朝。少数の銀行家と大ブルジョワの政治を行い、二月革命で崩壊。